



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2024
August
2024 年8月

リスク解析戦略研究センターシンポジウム プログラム

■ 13:00～13:15 開会挨拶・活動紹介
加藤 昇吾 (統計数理研究所/リスク解析戦略研究センター長)

<チュートリアルセッション> ～人工知能(AI)のセキュリティ・プライバシー～
座長 村上 隆夫 (統計数理研究所/リスク解析戦略研究センター准教授)

■ 13:15～14:05 「AIを用いた符号化技術に対する敵対的攻撃の脅威について」
渡辺 清良 (XDD総合研究所 セキュリティ部門エキスパート)

■ 14:05～14:55 「差分プライバシーによる安全な適合学習」
高橋 翼 (LINEヤフー研究所 上席研究員)

休憩 14:45～15:15

<特別講演> 統計数理研究所長 岡村 和典 先生による特別講演「未来・安心な社会を実現するAIの統計科学」
座長 山下 智志 (統計数理研究所 副所長)

■ 15:15～15:50 「地すべりリスク評価のための統計的時系列モデルを利用した地表変位速度の分析」
井本 智樹 (群馬県立大学 経営情報学系 講師)

■ 15:50～16:25 「治水計画に用いられる極値統計の数理」
北野 利一 (名古屋工業大学 工学専攻社会工学領域 教授)

■ 16:25～16:30
閉会挨拶
橋 広計 (統計数理研究所 所長)

リスク解析戦略研究センターシンポジウム 2024(オンライン)の様子

CONTENTS

- 02 1. 今月のトピックス
- 02 2. 各プロジェクトからのお知らせ
 - データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
 - リスク基盤数理プロジェクト
 - データ駆動型リスク解析のための計算数理プロジェクト
 - 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
 - 資源管理リスク分析プロジェクト
 - 金融リスクの計量化と戦略的制御プロジェクト
 - 地震予測解析プロジェクト
 - 時空間データ解析プロジェクト
- 04 3. センター事務局からのお知らせ

Risk Analysis Research Center

1. 今月のトピックス

- 7月22日に、「リスク解析戦略研究センターシンポジウム」がオンラインで開催されました。同シンポジウムは、リスク解析戦略研究センターが毎年開催している恒例の学術イベントです。今年は「安全・安心な社会を持続するための統計科学」というテーマで、同センターのデータ中心リスク科学基盤整備プロジェクトに関連するチュートリアルセッション及び、環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクトに関連する特別講演が行われました。加藤昇吾センター長による開催挨拶と活動紹介の後、チュートリアルセッションでは、被田野清良エキスパート(KDDI 総合研究所)と高橋翼上席研究員(LINE ヤフー研究所)によるセキュリティ技術に関連する発表がありました。その後の特別講演では、井本智明講師(静岡県立大学)による「地すべりリスク評価のための統計的時系列モデルを利用した地表面速度の分析」及び、北野利一教授(名古屋工業大学)による「治水計画に用いられる極地統計の数理」の講演が行われました。最後に、椿広計統計数理研究所所長による閉会挨拶が行われ、いずれも興味深い内容で、参加者数は130名を超え、大変盛況なシンポジウムとなりました。

統計数理研究所
リスク解析戦略研究センター
シンポジウム 2024
安全・安心な社会を持続するための統計科学

本シンポジウムは2024年度公開統計利用推進型
研究プロジェクト「データ・安全・安心な社会を
持続するための統計科学」の成果を収めたものです

2024 7/22 [月]
13:00-16:30

開催方式▶ ZOOM ウェビナーによる
オンライン開催
申込み先▶ https://us06web.zoom.us/join/register/WN_VN97bW9UQt-U57AmjFa8rg
申込み締切り▶ 2024年7月16日(水)

事前登録制・参加費無料

お問い合わせ▶ リスク解析戦略研究センター事務局
rco@ism.ac.jp
<https://www.ism.ac.jp/risk/>
※プログラム・講演者は参加により発表に当たることがございます

リスク解析戦略研究センター
主催：大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所 リスク解析戦略研究センター
共催：産業基盤データ科学研究ネットワーク

https://www.ism.ac.jp/risk/risk_sympo2024.html

- 7月22日 リスク解析戦略研究センターシンポジウムの後、リスク研究ネットワークの年次総会が開催されました。
- 8月29-30日 NPO 法人日本 TRIZ 協会主催の第20回日本 TRIZ シンポジウムが早稲田大学西早稲田キャンパスで開催されます。リスク解析戦略研究センターは本シンポジウムを協賛しております。

http://triz-japan.org/symposium_top-j.html

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

- 7月31日 第30回公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム運営委員会を開催し、次回シンポジウム開催等について議論が行われました。
(所内責任者：南 和宏 教授)
- 9月の統計関連学会連合大会に向けて提案していた2件の企画セッションが採択されました。
 - 公的統計の二次利用における最新動向
(オーガナイザー：南 和宏 教授(統数研)、伊藤 伸介 教授(中央大学)、高部 勲 教授(立正大学))
 - アジアの公的マイクロ統計の活用
(オーガナイザー：馬場 康維 名誉教授(統数研)、岡本 基 特任准教授(統数研))
- 11月 2024年度の公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムシンポジウム開催を予定しています。詳細については、決定次第、コンソーシアム公式ウェブサイト等を通じて告知します。
(所内責任者：南 和宏 教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

- 8月8-9日 統数研セミナー室5及びオンラインで共同研究集会「極値理論の工学への応用」を開催します。

<https://sites.google.com/view/takaakishimura#h.4ssy88uy2klm>

(所内責任者：志村 隆彰 准教授)

- 9月23-27日 ウルム大学(ドイツ)にて「German-Japanese Fall School "Time series, random fields, and beyond"」が開催されます。MOU締結機関であるドイツウルム大学の先生方、東北大学の松田安昌教授、統数研の栗木哲教授に加えて、今回は東京大学の荻原哲平准教授(リスク解析戦略研究センター客員准教授)がオーガナイザーとなり、統数研の鎌谷研吾教授がキーノートとなる予定です。

<https://www.uni-ulm.de/mawi/mawi-stochastik/allgemeines/aktuelles/fall-school-time-series-random-fields-and-beyond-2024/>

Time Series, Random Fields and beyond
Joint German-Japanese Fall School

HOSTED BY ULM UNIVERSITY
September 23 – September 27, 2024

<https://www.uni-ulm.de/mawi/mawi-stochastik/allgemeines/aktuelles/fall-school-time-series-random-fields-and-beyond-2024/>

Invited Main lectures:

- Hermine Biermé
- Zakhar Kabluchko
- Kengo Kamatani
- Michael Klatt
- Yasumasa Matsuda
- Gennady Samorodnitsky

Invited talks:

- Giacomo Francisci
- Yuichi Goto
- Satoshi Kuriki
- Daisuke Kurisu
- Hiroki Masuda
- Matthias Neumann
- Teppei Ogihara
- Benedikt Prifling
- Tomonari Sei
- Yuma Uehara
- Anna Vidotto
- Matthias Weber

Organizing Institutes:

- Institute of Statistical Mathematics - Japan
- Tohoku University - Japan
- University of Tokyo - Japan
- Institute of Mathematical Finance & Institute of Stochastics - Ulm University, Germany

The Organizers
Satoshi Kuriki; Alexander Lindner; Yasumasa Matsuda; Teppei Ogihara; Evgeny Spodarev; Robert Stelzer

Logos: Tohoku University, The University of Tokyo, Institute of Statistical Mathematics, ulm

■ データ駆動型リスク解析のための 計算数理プロジェクト

- 以下の二つの国際会議に研究が採択されました。
 - ・ 7/7-7/12 IEEE International Symposium on Information Theory 2024
 - ・ 7/21-7/27 The 41st International Conference on Machine Learning
- 8月24-26日 「連続最適化及び関連分野に関

する夏季学校 2024」の開催します。

<https://www.ism.ac.jp/~mirai/sscoke/2024/>

(所内責任者: 田中 未来 准教授)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発 プロジェクト

- 8月2-3日 統計思考院の人材育成事業で研究会「数学を用いる生物学: 理念・概念と実践・方法論」を開催します。

(所内責任者: 島谷 健一郎 准教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 今年度も複数の国際ワークショップを企画中です。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

■ 金融リスクの計量化と戦略的制御 プロジェクト

- 12月16-17日 第10回金融シンポジウムをオンラインで開催の予定です。12/16(月)は午後より、12/17(火)は終日で、3名の方に講演頂くセッションを5つ、計15名の講演を予定しています。今回も、金融庁、日本銀行、メガバンクの方々に講演をご依頼する予定で、更に、アクチュアリーセッションとして年金と保険に関するセッションの設定も検討中です。他にも現状に即したテーマについて意見を募集中です。

(所内責任者: 山下 智志 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- 7月12-14日 Joint Conference on Statistics and Data Science in China (JCSDS) にてセッション「Advancements in statistical inference of point processes and their applications」を開催しました。

<https://www.jconf-sds.com/en/web/index/19820>

(所内責任者: 庄 建倉 教授)

- 8月5日 第96回統計地震学セミナーを4階

ラウンジ及びオンラインで開催します。講演者は外来研究員の雷 興林 (Lei, Xinglin) (国立研究開発法人産業技術総合研究所・上級研究員) で、講演タイトルは「Can the extent of fluid involvement be quantified by statistics for fluid-involved or fluid-driven seismicity?」です。

https://www.ism.ac.jp/~ogata/Ssg/ssg_statsei_seminars.html

(世話人: 熊澤 貴雄 特任准教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 11月28-30日 カリフォルニア大学サンタバーバラ校の Gareth Peters 教授、統計数理研究所の松井知子教授らが、気候変動と金融に関するシンポジウムを開催する予定です。

(所内責任者: 松井 知子 教授)

- 2025年1月8日 慶應義塾大学の菅澤翔之助准教授と共同で、空間統計学に関するシンポジウムを対面で開催の予定です。現在講演者を募集中です。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

- 統計数理研究所の刊行物である「統計数理」の特集号「空間統計モデリング: 理論と応用」の刊行に向けた準備を引き続き進めています。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

3. センター事務局からのお知らせ

- 7月のリスクセンター運営会議は休会でした。
- ・ 次回の会議は2024年8月30日(金) 11:00～の予定です。
- ・ リスク解析戦略研究センターニューズレターは、2024年8月より隔月発行(偶数月)となります。引き続きましてどうぞよろしくお願い申し上げます。

2024/8/1